

これからの時代における本県の特別支援教育の在り方について(答申)の概要

I 自立と社会参加に向けた切れ目ない支援体制構築と特別支援教育の充実

I では、就学前から高等学校卒業後までの切れ目ない支援体制の構築と特別支援教育の充実に
関する、学校種別の課題及び各学校種共通の課題への対応について重要な事項を4区分14項目
に整理し、今後取り組むべき内容を具体的にまとめた。

- 1 幼稚園・認定こども園・保育所における特別支援教育の充実及び体制整備
 - ① 各市町村の実態に応じた早期支援体制の整備（教育と関係機関の連携強化）
 - ② 小学校及び義務教育学校への移行支援システムの充実
 - ③ 教職員等に対する研修の促進及び幼稚園・認定こども園・保育所へのサポート体制の充実
- 2 小・中学校及び義務教育学校における特別支援教育の充実及び体制整備
 - ① 児童等一人一人の学びを保障するための校内支援体制の充実
 - ② 特別支援学級における指導の充実
 - ③ 通常の学級における指導の充実及び通級指導教室の充実
 - ④ 小・中学校及び義務教育学校へのサポート体制の強化
- 3 高等学校における特別支援教育の充実及び体制整備
 - ① 生徒一人一人の教育的ニーズに応じた教育の提供及び教育環境の整備
 - ② 教員等の専門性の確保及び学校のサポート体制の充実
 - ③ 一貫した支援体制の構築を目指した、関係機関等とのネットワーク
- 4 特別支援教育の専門性向上及び教育と福祉・医療等の連携の充実(共通)
 - ① 教職員の特別支援教育に係る知識・技能等の専門性の向上
 - ② 特別支援教育に関する相談機能の充実
 - ③ 福祉、医療、保健の連携と学校種間の引継ぎの充実
 - ④ 心身症や適応障がい、うつ病等の精神疾患のある児童等への対応

II 社会や幼児児童生徒の実態の変化に応じた今後の特別支援学校における教育の在り方

II では、今後の特別支援学校の在り方について、特別支援学校の役割と児童等の障がいの重度・重
複化に対応した施設整備や医療的ケア体制の充実、「ふるさとキャリア教育」の推進、GIGAスクール構
想実現に向けたICT活用、新型コロナウイルス対応などの課題への対応について重要な事項を5区分
15項目に整理し、今後取り組むべき内容を具体的にまとめた。

- 5 特別支援学校のセンター的機能のより一層の充実と体制整備
 - ① センター的機能による小・中学校等のサポート体制の充実
 - ② 地域の小・中学校等の支援に対応した特別支援教育に関する専門性の確保及び向上
- 6 障がいの重度化・重複化に対応した特別支援学校の充実
 - ① 児童生徒等一人一人の教育の充実を目指した教育環境の整備
 - ② 医療的ケア実施体制のさらなる充実
 - ③ 通学支援体制の確保
 - ④ 特別支援学校の専門性の向上
- 7 特別支援学校におけるふるさとキャリア教育の推進
 - ① 地域と一体化したふるさとキャリア教育の充実
 - ② 児童生徒等の交流及び共同学習の機会の確保と充実
 - ③ 障がい者スポーツ及び文化芸術活動の推進
- 8 GIGAスクール構想実現に向けたICT活用
 - ① 障がい特性や状況に応じたICT機器の活用
 - ② ICT機器の活用に係る教職員の専門性の向上
 - ③ 情報モラルに関する教育の推進
- 9 ウィズコロナ・アフターコロナを見据えた特別支援教育
 - ① 基本的な感染症対策の徹底・継続
 - ② 福祉等の連携による感染拡大時の児童等の居場所の確保
 - ③ 臨時休校中における学びの保障